131500JLBQ01
01-01 BA02

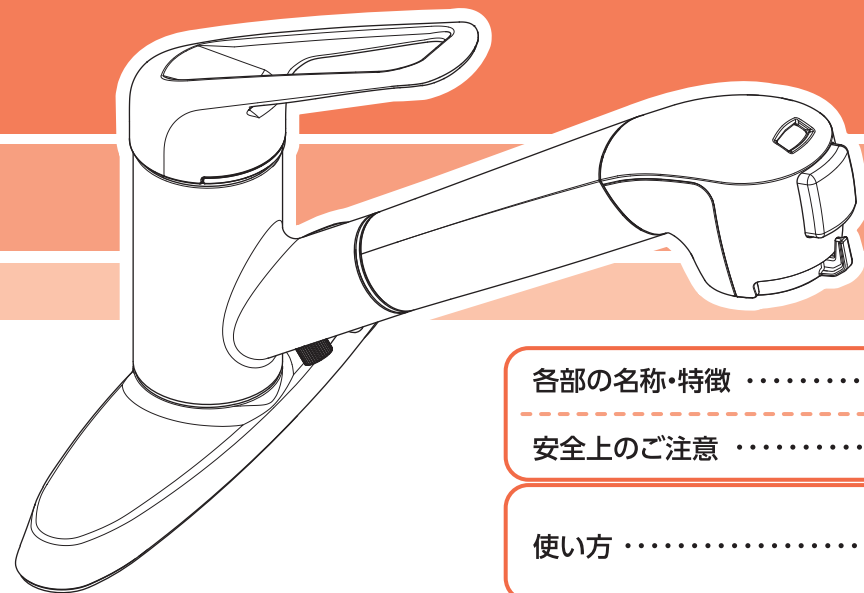
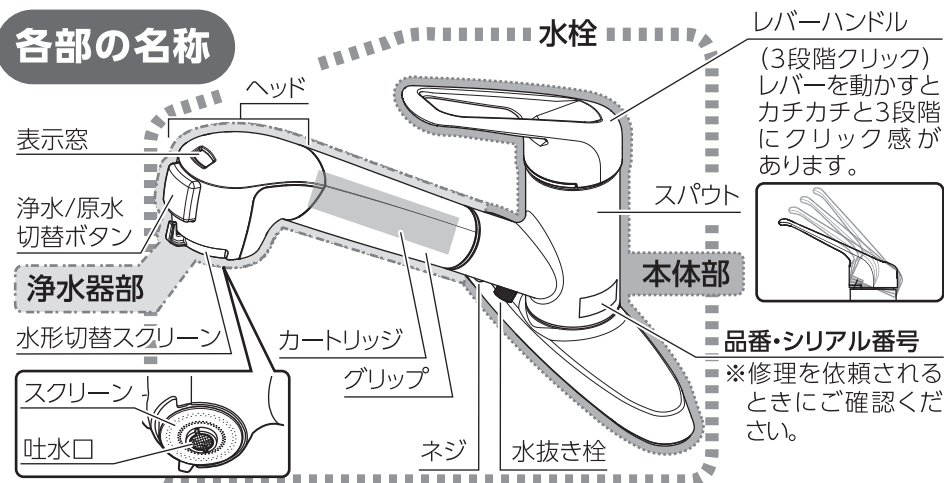
takagi

製造元　株式会社 タカギ

takagi

JLシリーズ

蛇口一体型浄水器 みず工房エコ2ホール水栓 取扱説明書

■このたびはタカギの蛇口一体型浄水器みず工房シリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書と保証書の内容をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
その後大切に保管し、わからない時は、再読してください。

はじめに
各部の名称・特徴 ……………… P.1
安全上のご注意 ………… P.2～10

使い方
使い方 ……………… P.11～14

お手入れ
お掃除・お手入れの仕方 ……… P.15～20

こんな時は
凍結予防について ……… P.21～22
故障かな?と思ったら …… P.23～24

その他
分解図/補修部品 ……… P.25～26
製品の点検・部品交換スケジュール/商品仕様 … P.27

保証書・お問い合わせ/memo ….. P.28～29

法人向けDL　みず工房エコ2ホール水栓取扱説明書

各部の名称・特徴

各部の名称

特　徴

安全上のご注意

■本品を安全に正しくお使いいただく前に
ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定されている内容を示しています。
⚠注意	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定されている内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	⃠記号は、禁止行為であることをお知らせするものです。図の中や近くに具体的な「禁止」内容を示しています。
	記号は、触れると危ないことをお知らせするものです。図の中や近くに具体的な「禁止」内容を示しています。
	❶記号は、必ず実行していただくものです。図の中や近くに具体的な「強制」内容を示しています。

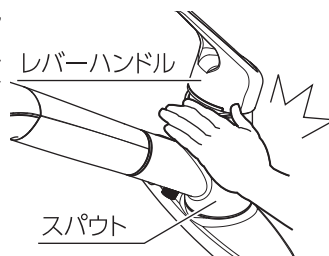
安全上のご注意

⚠警告 やけど・けがをするおそれがあります

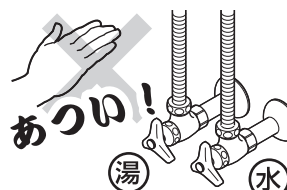
小さなお子様だけでのご使用は避けてください。

⚠注意 けがをするおそれがあります

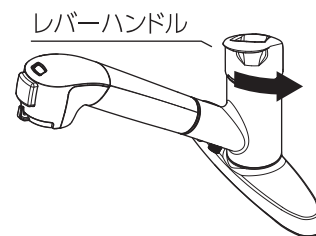
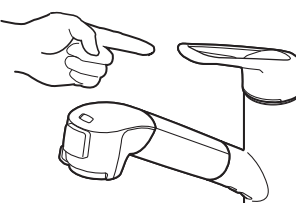
レバーハンドルとスパウトの間で指をはさむおそれがあります。ご注意ください。

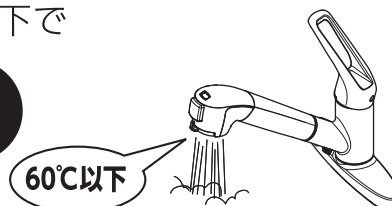
レバーハンドル
スパウト

メッキ面が剥がれた場合は剥がれた箇所をさわらず、早めに部品交換を行ってください。（樹脂メッキ品に鋭利な物や硬い物を当てるとメッキ面が剥がれる原因になります。）

⚠注意 やけどをするおそれがあります

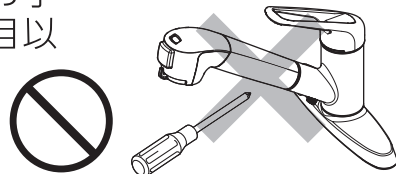
湯側の配管には手を触れないでください。

⚠注意 やけどをするおそれがあります

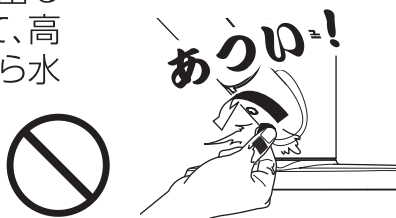
湯を使用中は水栓に向かって左側には触れないようにしてください。
給湯側のため、高温になっています。

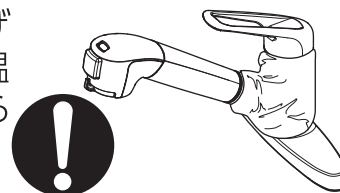
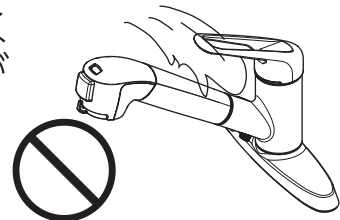
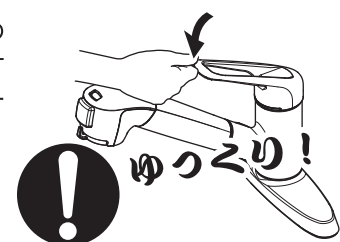
高温の湯をご使用の後、次に使用する際に高温の湯が出るおそれがあります。必ずレバーハンドルを水側に戻し、高温の湯が出なくなるまで吐水してください。

レバーハンドルの位置で湯温を確かめた後、吐水してください。

長時間お湯を出し続けるとグリップが熱くなるおそれがあります。ご注意ください。

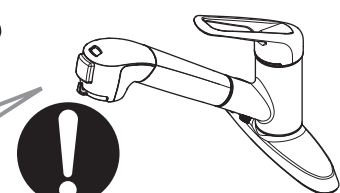
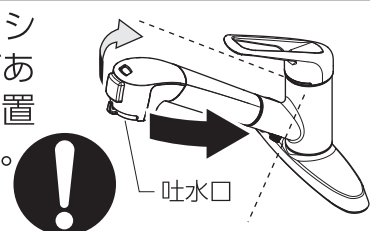
温水をご使用の場合は60℃以下でご使用ください。

安全上のご注意

⚠注意 やけど・けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

分解はP.15～P.20「お掃除・お手入れの仕方」で記載された項目以外しないでください。

長期にわたるご使用で部品が劣化・摩耗などで破損する可能性があります。定期的に(2回以上/年)キャビネット内や点検口内など、配管周りの水漏れやガタツキがないか確認してください。

水抜き栓を開けると高温の湯が出るおそれがあります。事前に吐水して、高温の湯が出ないことを確認してから水抜きを行ってください。

⚠注意 水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

凍結が予想される際は、室温を下げないようにして水栓を布などの保温効果のあるもので包むか、水栓から少量の水を出しておいてください。
※P.21～22「凍結予防」をご参照ください。

本体部に向けて水をかけないでください。流し台の下に漏れることがあります。

レバーハンドルを勢いよく閉めると、配管を破損し、水漏れを起こすことがあります。ゆっくり操作してください。

交換用カートリッジは必ず純正のものをご使用ください。

タカギ純正
交換用カートリッジ

この水栓は、構造上左右に可動し、シンクより吐水口がはみ出す場合があります。ご使用の際は吐水口の位置を確認してから水を出してください。

安全上のご注意

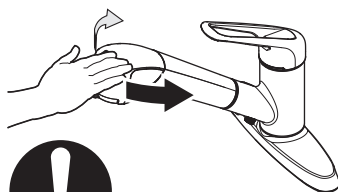
⚠注意 家財などを破損するおそれがあります（ディスポーザー設置の方）

ディスポーザーをご使用の際は、「浄水/原水切替ボタンを原水」および「水形切替スクリーンをストレート」にして水側でご使用ください。「浄水」でディスポーザーを使用すると、流量不足により粉砕物が配管に詰まる可能性があります。

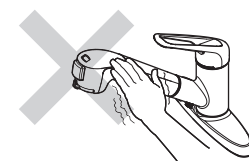
※上記に加え、「浄水」で使用の場合、カートリッジの交換時期が早まります。

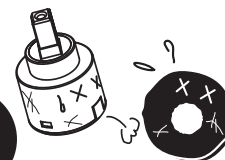
⚠注意 故障の原因になります

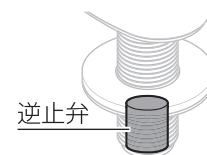
可動部が固くて動きが悪い場合は、水アカの固着や潤滑剤切れの可能性があります。そのまま放置すると故障の原因になります。修理を依頼してください。

※連絡先は、P.28をご参照ください。

60℃を超える高温でご使用になると器具が破損し、浄水器としての性能を維持できなくなる場合があります。また、誤操作によるやけど防止のため、給湯温度は60℃を超える高温で使用しないでください。

⚠注意 故障や水漏れの原因になります

強い力や衝撃を与えたりしないでください。

浄水器部に重い物を下げたり、力をかけて回したりしないでください。摩耗・変形などでパッキンの寿命が短くなります。

長期にわたるご使用でセラミックバルブや内部に使用されているパッキンが劣化する場合があります。劣化した場合は該当部品の交換を行ってください。

⚠注意 逆流するおそれがあります

逆止弁（パイプ用ニップル内）は、3～5年毎に交換をしてください。（寒冷地仕様を除く）

⚠注意 体調を損なうおそれがあります

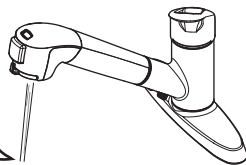
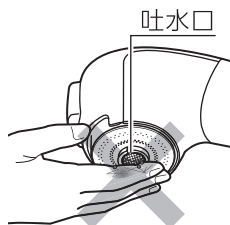
水道水の飲用基準に合格した水をお使いください。

はじめに 使い方 お手入れ こんな時は その他

安全上のご注意

⚠注意　体調を損なうおそれがあります

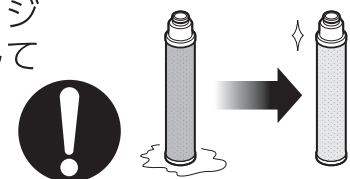
浄水は汲み置きしないでください。水道水中の残留塩素が除去されているので、雑菌の繁殖が早まります。

2日間以上使用しなかった時は20秒以上浄水を流してからご使用ください。

吐水口を汚れた手で触れたりしないでください。
一般細菌が増えやすくなります。

⚠注意　浄水機能が低下します

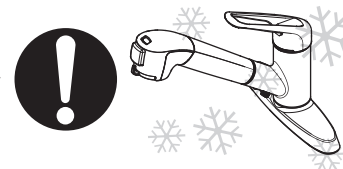
温水を浄水器に通し飲用に使用される場合は、一度沸騰させてからご使用ください。一時的に活性炭に吸着された物質が流れ出る可能性があります。また、より安心してお使いいただくために、飲用には水をご使用いただく事をおすすめします。

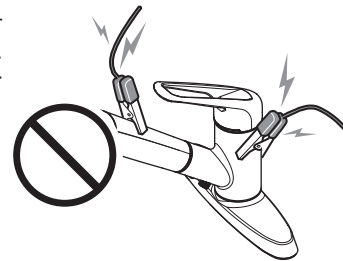
※一部のカートリッジでは、飲用に使用される場合は水のみをご使用願います。
詳しくはご使用カートリッジの「使用上の注意」をご覧ください。

⚠注意　浄水機能が低下します

交換時期を経過したカートリッジは、必ず交換もしくは取りはずしてください。

寒冷地仕様

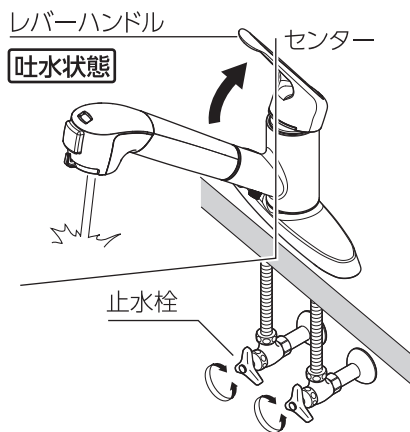
⚠注意　故障の原因になります

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、P.21～P.22「凍結予防について」をご参照のうえ、確実に実施してください。

⚠注意　家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

解氷機をご使用の場合、水栓には絶対に通電しないでください。水栓が通電による発熱で破損するおそれがあります。

適温調節

調節のしかた

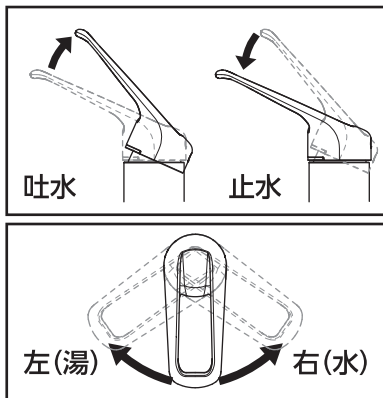
①レバーハンドルの湯水表示をセンターに合わせて吐水側いっぱいまで上げます。

②水側、湯側の2つの止水栓を開放または絞って適温に合わせます。

使用方法

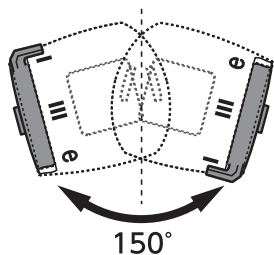
【吐水・止水・流量調節について】

レバーハンドルを上げると吐水、下げると止水します。

【温度調節について】

レバーハンドルを向かって右へ回せば水に、左へ回せばお湯になります。

吐水角度の調節

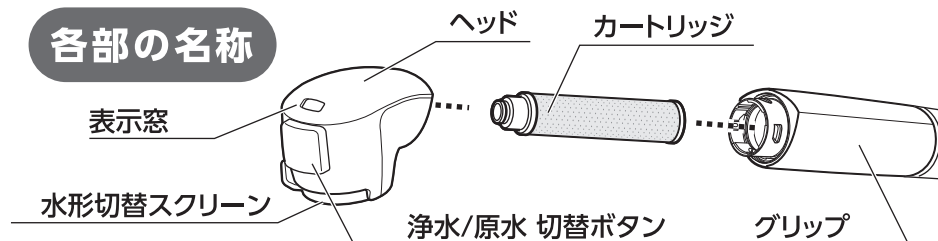
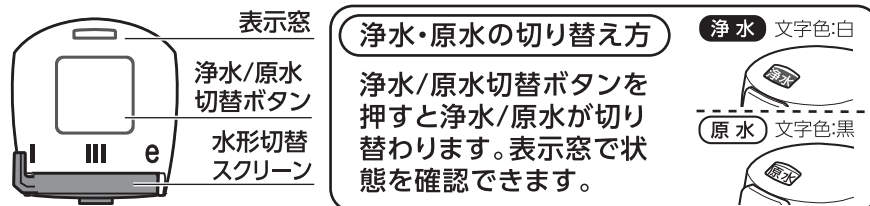
浄水器部は150°回転します。
お好みの角度でご使用ください。

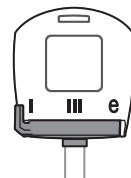
※横向きに近い状態で水を出し過ぎると、水がシンクの外に飛び出すおそれがあります。

浄水器部の使用方法

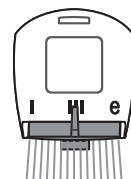
各部の名称

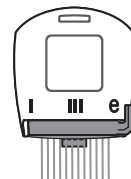
水形、浄水/原水の切り替え方

浄水・原水の切り替え方

浄水/原水切替ボタンを押すと浄水/原水が切り替わります。表示窓で状態を確認できます。

水形の切り替え方

水形切替スクリーンをマークの位置まで動かすと水形が変わります。

Ⅰ ストレート

水筒や空ボトル、空き瓶の洗浄などに便利です。

Ⅲ シャワー

たっぷりシャワーで食器洗いや野菜を洗うのに便利です。

e エコシャワー

シャワーに比べて流量が約10%節約できます。勢いもあり、食器の頑固な汚れやシンクのお掃除などに大活躍します。

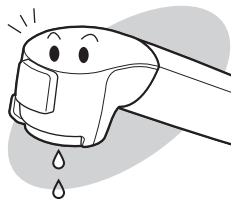
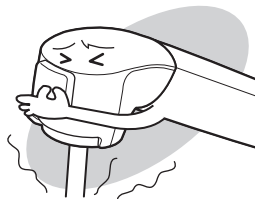
使い方

カートリッジの交換

きれいな水をいつでもお使いいただけるよう、カートリッジは定期的に交換してください。

交換サイクルの目安		
交換サイクル	推奨家族人数	浄水使用量の目安(1日あたりの使用量)
2ヵ月	5人以上	20L
3ヵ月	3～4人	13L
4ヵ月	1～2人	～10L

※カートリッジのタイプにより、交換サイクルが異なります。

※以下のような場合は交換サイクルの目安に関係なくカートリッジを交換してください。

●浄水量が少なくなった。

●ニオイがするようになった。

カートリッジの交換サイクルの変更・ご相談について

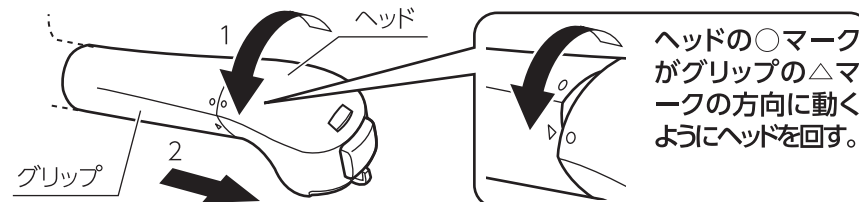
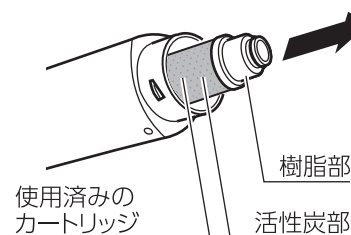
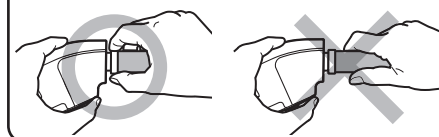
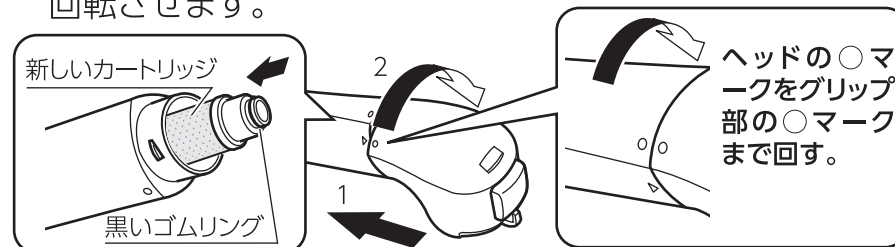
浄水器に関するご不明な点やカートリッジの交換時期の変更をご希望のお客様はお気軽にご連絡ください。

タカギ・コミュニケーションセンター

通話料無料 0120-328-413 (ミズはよい水)

電話受付:24時間(年中無休)
http://www.takagi.co.jp/

カートリッジの取り替え方法

①ヘッドを図のように回してはずします。

②使用済みのカートリッジを取り出します。

カートリッジがヘッドに固着している場合がありますが故障ではありません。固着している場合は、カートリッジの樹脂部を持って引き抜いてください。活性炭部を持って引き抜くと樹脂部と分離してカートリッジが破損する可能性があり、カートリッジの取り替えができなくなるおそれがありますのでご注意ください。

③新しいカートリッジをグリップに入れ、ヘッドの○マークをグリップの△マークにあわせてハメ込み矢印の方向へ回転させます。

カートリッジの処分について

使用済みのカートリッジは、各自治体の区分に従い、プラスチックゴミとして処分してください。

はじめに
使い方
お手入れ
こんな時は
その他

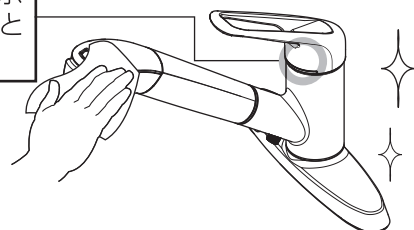
お掃除・お手入れの仕方

水栓をいつまでも美しく快適に使用するために、日頃からお掃除・お手入れを行ってください。

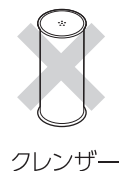
水仕事が終わった後、水栓に水滴を残したままにしておくと水道水中のミネラル分やホコリが乾燥し、水アカとなって付着してしまう事があります。一日の水仕事の後に水滴を取り除く事できれいな状態を維持できます。

水栓のお手入れ

水栓の湯水表示部分が汚れた場合は、表示部分をやわらかい布などで拭き、汚れを落としてください。

※水栓のお手入れは、必ずやわらかい布で拭いてください。

⚠注意 水栓が傷つく原因になります

・クレンザー、みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどは水栓を傷つけることがありますので使用しないでください。
・洗剤、油、ワックス、シンナー、ベンジンなどを使用すると、薬品が水栓を侵し、破損や故障の原因となることがありますので使用しないでください。

※間違って使用した時はすぐに水洗いしてください。

酸性洗剤
アルカリ性洗剤

クレンザー

ナイロンたわし

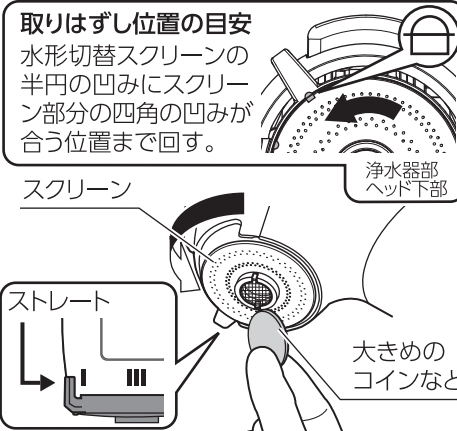
各部のお掃除

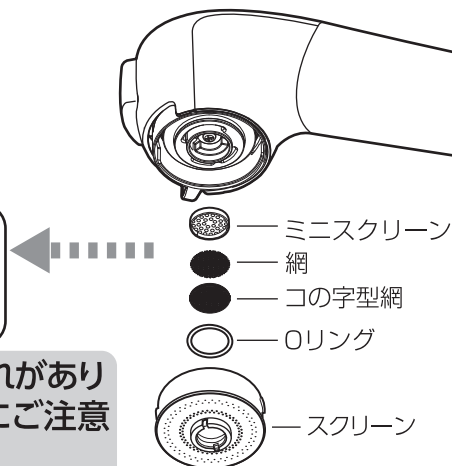
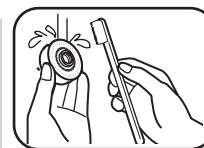
吐水口やストレーナのお掃除をする

浄水器部の吐水口やグリップのストレーナは水アカなどで目詰まりを起こすことがあります。2〜3ヵ月に一度、歯ブラシなどでお掃除を行ってください。
※P.16〜P.19「お掃除・お手入れの仕方」をご参照ください。

※お掃除の際は、小さな部品の紛失・組み忘れにご注意ください。

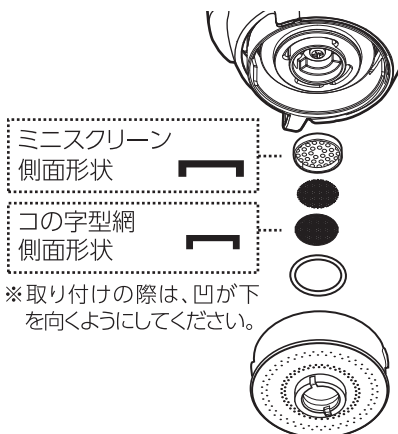
吐水口のお掃除の仕方

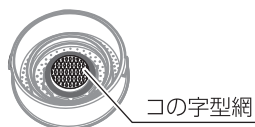
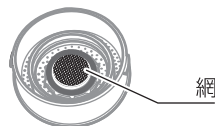
①水形切替スクリーンを「ストレート」に合わせ、スクリーン中央にある凹部に大きめのコインもしくはティースプーンの柄などをあて、図のようにまわしてはずします。

②図のように吐水口をはずし、スクリーンおよび網の汚れを歯ブラシなどでこすり洗いをして取り除いてください。

※網の変形にご注意ください。

⚠注意 けがをするおそれがあります。網のフチにご注意ください。

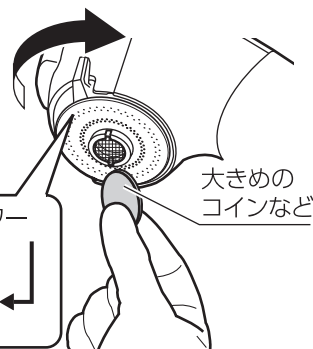
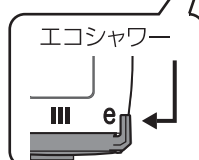
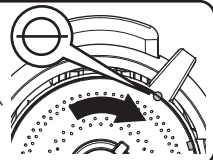
お掃除・お手入れの仕方

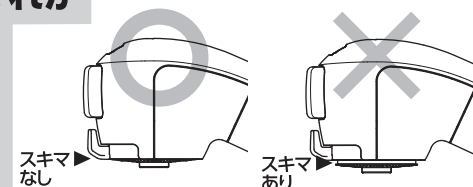
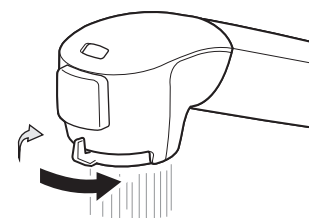
③お掃除が終わったら、下記の要領で部品をスクリーンに組み込んでください。

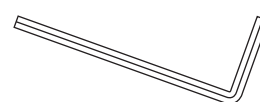
●組み込む際は、部品の向きにご注意ください。

①中央の溝にOリングをハメ込む。

②スクリーン中央の穴にコの字型網をハメ込む。

③コの字型網の上に網を乗せる。

④網の上にミニスクリーンをかぶせる。

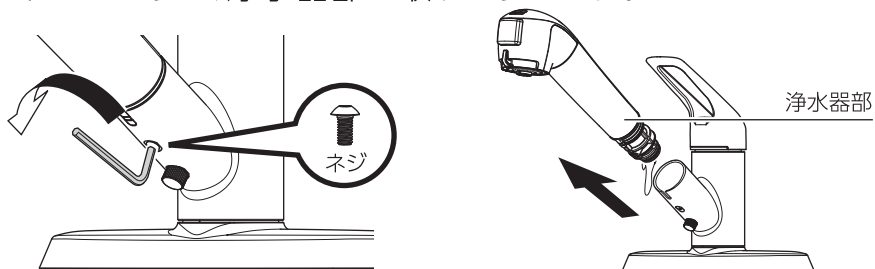
④水形切替スクリーンを「エコシャワー」に合わせ、スクリーン中央にある凹部に大きめのコインもしくはティースプーンの柄などをあて、押しつけながら図のように回して取り付けてください。

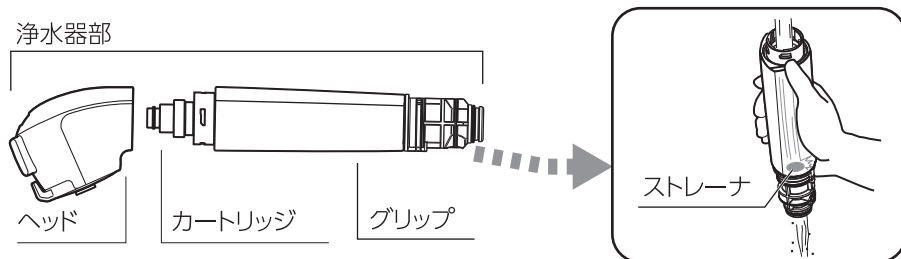
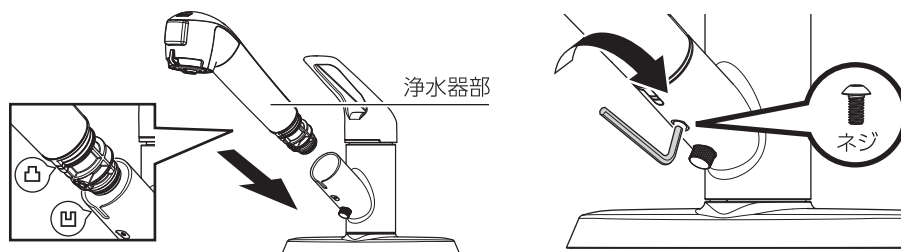
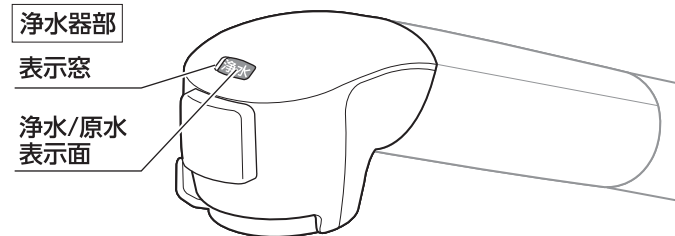
取り付け位置の目安
水形切替スクリーンの半円の凹みにスクリーン部分の半円の凹みが合う位置まで回す。

⚠注意 水漏れのおそれがあります

組み立ての際、締め込みが足りないと、水漏れが発生したり、水形切り替えが正常にできなくなります。

⑤スクリーンを組み立てた後は、切り替えがスムーズに行えるか、また切り替えた時に水形がきれいに出ているかを確認してください。

ストレーナのお掃除の仕方

レバーハンドルを閉じた状態で、付属工具の六角レンチを使用して浄水器部を取りはずします。

①スパウト下部のネジに付属工具の六角レンチを差し込みます。
※付属のネジのネジ穴をなめないよう気をつけてください。
※付属の六角レンチで取りはずす際、本体部などに当たらないように気をつけてください。
※ネジの紛失や六角レンチの落下などにご注意ください。

お掃除・お手入れの仕方

②差し込んだ付属工具の六角レンチを矢印の方向に回して
ネジをはずし、浄水器部を取りはずします。

はずした浄水器部から少量の水が漏れます。ふきんなどで受けてください。

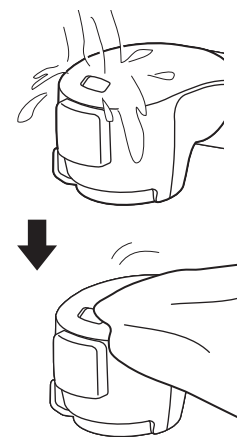
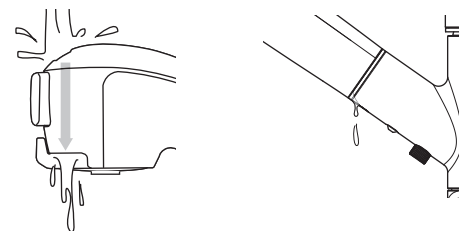
③浄水器部からヘッド、カートリッジを取りはずします。
④グリップに水を流し、ゴミ・水アカなどを取り除きます。

⑤はずした逆の手順で組み立てます。
浄水器部の凸とスパウトの凹が合うように差し込み、付属工具の六角レンチでネジを充分に締め込みます。
※水漏れの原因となります。浄水器部をスパウトに取り付ける際は、ネジをしっかり締め込んでください。

表示窓のお掃除の仕方

①浄水/原水表示面を水で湿らした柔らかい布や綿棒などで拭きます。

※浄水/原水表示は表示面の裏側に印刷しています。掃除によって印刷が剥がれる事はありません。

※浄水/原水表示面を強くこすり過ぎると、表面に傷が入ることがあります。ご注意ください。

②水で汚れを洗い流し、乾いた布や綿棒で水分を拭き取ります。

※表示窓からヘッド内部に入った水は、外に流れ出る構造になっています。ヘッド内部に水が滞留する事はありません。

はじめに
使い方
お手入れ
こんな時は
その他

凍結予防について

●水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因となります。ご注意ください。
●凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
●凍結のおそれがある場合は水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。氷点下になる場合は、次の処置を行ってください。

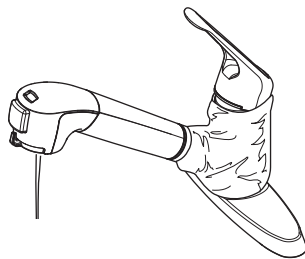
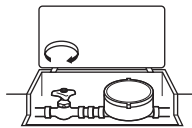
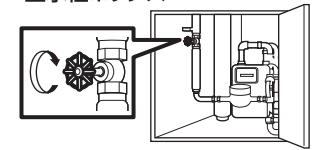
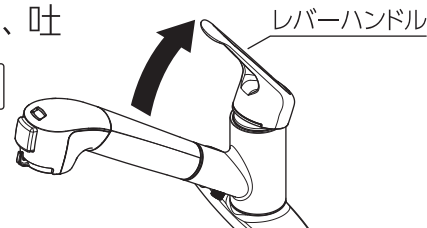
凍結予防

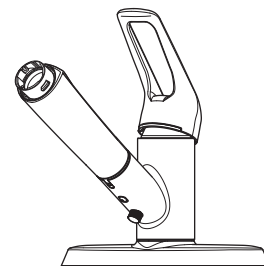
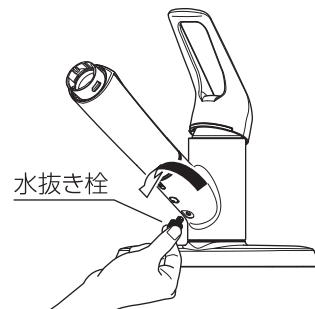
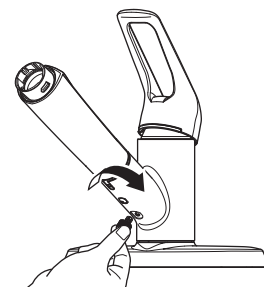
以下の処置を行うと凍結を予防できる場合があります。

●できるだけ室温を下げないようにして、水栓を布などの保温効果のあるもので包む。

●水栓から少量の水を出しておく。

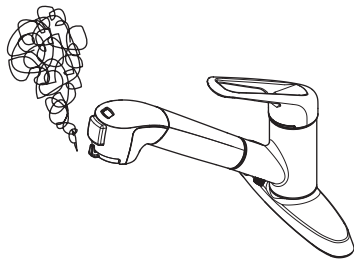
寒冷地仕様の凍結予防

水抜きの仕方

①水道配管の止水栓ボックス(メーターボックス)のふたを開け、止水栓を右にまわして閉めます。
※一部の地域では左まわしの場合もあります。

②レバーハンドルを中央で上げ、吐水状態にします。

③ヘッドをはずしてください。(カートリッジが入っている場合はヘッドといっしょに取りはずしてください。)

※ヘッドのはずしかたはP.14をご参照ください。

④水抜き栓を図のようにはずし、水栓の水を充分に抜いてください。(このとき少量の水が漏れますのでふきんなどで受けてください。)

⑤水が完全に出なくなったら、図のように水抜き栓を取り付けます。その後、レバーハンドルを止水状態に戻して、ヘッドを取り付けてください。

⑥再使用時に水道配管の止水栓を開け、水漏れがないことを確認してください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は右表の確認内容を点検し、調整してください。

●右表の確認内容を点検し、調整しても良くならない場合や、項目に当てはまらない現象が生じた場合はタカギ・コミュニケーションセンターまでご不明な点のお問い合わせや、修理の依頼をしてください。

異常	確認内容	参照ページ
吐水量が少ない	●止水栓が開放されているか確認してください。	P.11
	●吐水口またはストレーナが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	P.16〜P.19
高温しか出ない	●水側の止水栓が開放されているか確認してください。	P.11
低温しか出ない	●湯側の止水栓が開放されているか、水側の止水栓を開放しすぎていないか確認してください。	P.11
	●給湯器の温度設定が適切か確認してください。	—
温度調節がうまくできない	●止水栓が開放されているか確認してください。	P.11
	●給湯器の温度設定が適切か確認してください。	—
	●吐水口またはストレーナが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	P.16〜P.19
吐水時に浄水器部が飛び出る	●スパウトへの取り付けがきちんと行われているか確認してください。	P.19
斜めに水が出る	●吐水口が目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	P.16〜P.18
浄水時にピーと音がする/流量が少ない	●カートリッジが目詰まりしています。カートリッジの交換をしてください。 ※水質の著しく悪い原水の場合、カートリッジの劣化や目詰まりが早くなる場合があります。	P.13〜P.14

●タカギ・コミュニケーションセンター

通話料無料 0120-328-413（ミズはよい水） 電話受付:24時間(年中無休)

はじめに 使い方 お手入れ こんな時は その他

分解図

ヘッド

カートリッジ
【消耗品】

グリップ

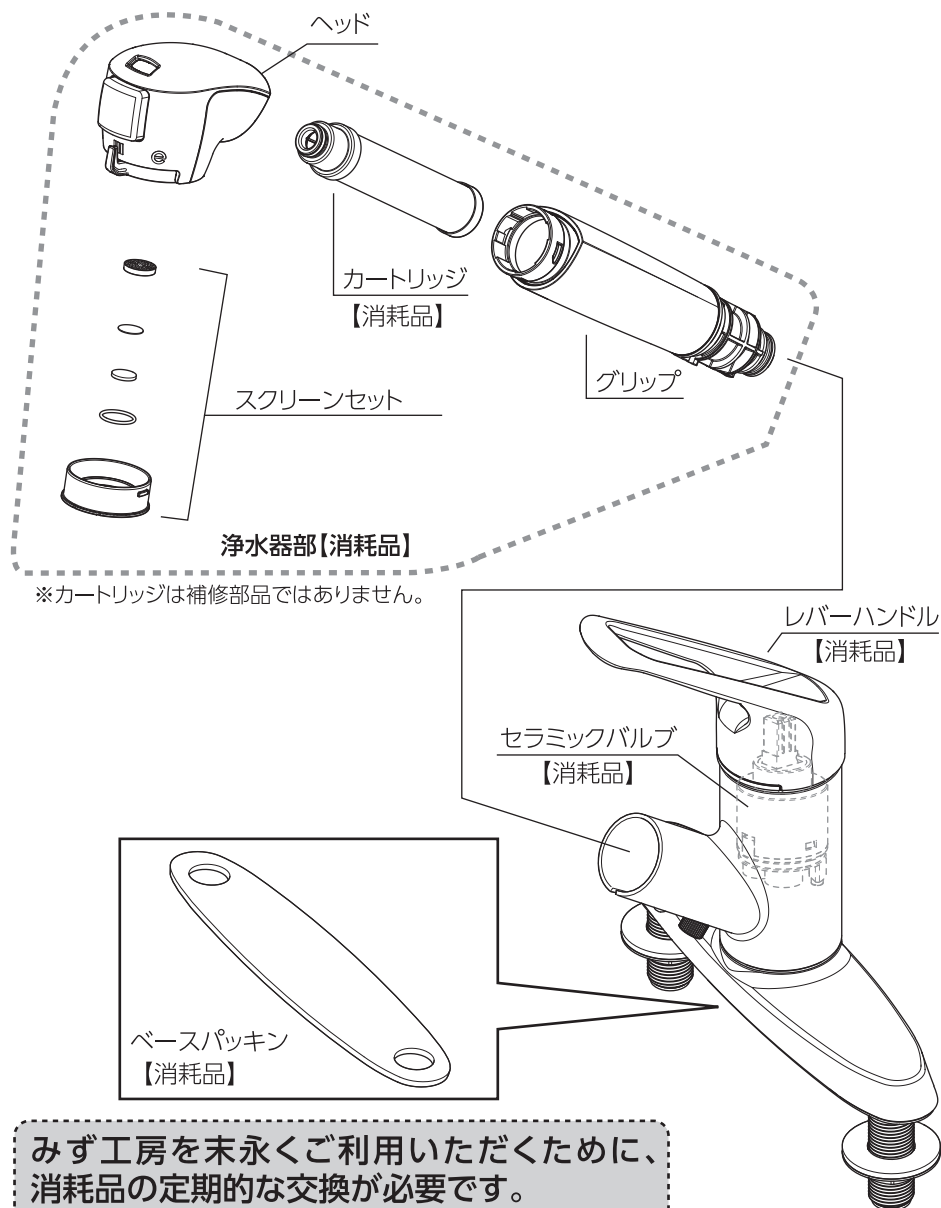
スクリーンセット

浄水器部【消耗品】

※カートリッジは補修部品ではありません。

レバーハンドル
【消耗品】

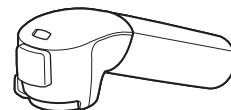
セラミックバルブ
【消耗品】

ベースパッキン
【消耗品】

みず工房を末永くご利用いただくために、
消耗品の定期的な交換が必要です。
※消耗品の交換は、お求めの取付店・販売店、
またはタカギ・コミュニケーションセンター
へご依頼ください。

補修部品

製品機能の維持には欠かせない部品です。
ご不明な点はタカギ・コミュニケーションセンターへお問い合わせ
ください。〈通話料無料:0120-328-413　電話受付:24時間(年中無休)〉

お客様にて交換対応できる部品

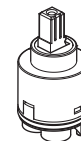
■浄水器部

■ヘッド

■グリップ

■スクリーンセット

専門業者にて交換対応となる部品

■逆止弁セット(水側・湯側)

■セラミックバルブ

■レバーハンドル

タカギに消耗品の交換や修理をご依頼の場合は、
【出張料】+【技術料】+【部品代】の料金が必要です。

補修部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えが発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造打ち切り後10年です。

※上記の部品は代表例です。

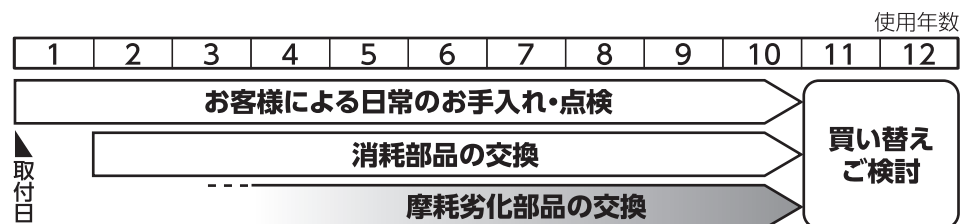
製品の点検・部品交換スケジュール

使用年数

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

取付日

- **お客様による日常のお手入れ・点検**
- **消耗部品の交換**
- **摩耗劣化部品の交換**

→ **買い替え ご検討**

消耗部品（機能を保つ上で消費され、やがては交換されるもの。）と摩耗劣化部品（摩擦などにより摩耗し、適正な動作を成さなくなるもの。）を総称して消耗品と表記しています。

商品仕様

●水栓	
材料の種類	<原料樹脂>ABS樹脂、ポリアセタール、ポリプロピレン、ポリカーボネート、ポリフェニレンサルファイド <金属材料>ステンレス、しんちゅう、亜鉛、銅、メッキ（ニッケル、クロム、銅） <ゴム材料>EPDM、NBR、フッ素ゴム
使用可能な最小動水圧	0.05MPa
水栓使用水圧	0.05MPa（動水圧）～0.75MPa（静水圧）
耐熱温度	60℃

使用上の注意

・製品の破損や変形による水漏れ事故防止のため、温水をご使用の場合は60℃以下でご使用ください。
・凍結させないでください。
・本品は台所用浄水器です。浴室、洗面用には使用しないでください。
・給湯器などの能力によって吐水温度、吐水量の変化があります。使い始めには、水温を確かめてからご使用ください。
・吐水口に汚れが付着した場合は、汚れを除去し、10秒以上通水してから、ご使用ください。
・水栓のお手入れは、やわらかい布で拭いてください。

保　証　書

無料修理規定

1.取扱説明書にしたがった正常な使用・維持管理状態で保証期間中に故障した場合、無料修理致します。
2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、ご購入店又は当社にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3.ご転居、ご贈答品などで本書に記載のご購入店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
4.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
　イ）使用・維持管理上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
　ロ）食洗器など、周辺設備の追加・改造に起因する製品及び周辺設備の故障及び損傷。
　ハ）温泉水、中水、飲料不可な井戸水利用による故障及び損傷。
　ニ）お買い求め後の取付場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷。
　ホ）火災、地震、水害、落雷、凍結、結露、公害などの自然現象や住環境に起因する不具合。
　ヘ）砂やゴミかみによる不具合及びパッキン類・逆止弁・セラミックバルブなど消耗品の劣化に起因する不具合。
　ト）汚れや経年劣化による色あせなどの外観上の不具合、通常のお手入れ不足による不具合。
　チ）本書の提示がない場合。
　リ）本書にお客様名、ご購入店名、お買い上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
5.本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）
6.本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後においても、当社までお問い合わせください。

お客様	お名前
	ご住所 〒
ご購入店名	

シリーズ	JLシリーズ
品　名	蛇口一体型浄水器 みず工房エコ2ホール水栓
保証期間	お買い上げ日から2年間 （登録により8年の延長保証） ※カートリッジ・消耗品は除く
お買い上げ日	

■アフターサービスについて
破損した部品の交換や設置、使用上のご不明な点など、本商品に関する事柄は当社までお問い合わせください。

■商品に関するお問い合わせは
タカギ・コミュニケーションセンター　ミ ズ は よ い 水
通話料無料 **0120-328-413**
電話受付:24時間（年中無休）
http://www.takagi.co.jp/